

〈人文・歴史書ご担当者 様〉

新刊のご案内 1月中旬刊行

※新刊委託・見計らい配本はありませんので、事前の注文をお願いいたします

# 近世の旅と藩 米沢藩領の宗教環境

原淳一郎（山形県立米沢女子短大教授）著 本体 6,800 円 ●A5 判・上製本・292 頁●

- 旅と政治権力の関係性を問うために、出羽国置賜郡米沢藩（現山形県米沢市など）に対象地域を絞り、多方面から実証的に考察する。
- 具体的には、領主上杉家の信仰、米沢藩の宗教政策・経済政策を押さえ、その上で、民衆の信仰民俗がどのように営まれていたのかを叙述。
- 近世社会の「旅の大衆化」をどのようなものとして捉えるのかについて、多くの分野に示唆を与える一書。

## 序章

社会史と寺社参詣史／旅行史の到達点と課題／藩政史と旅行史／問題意識と初出一覧

## 第一章、近世前中期の米沢藩主の葬送儀礼と高野山納骨

近世の藩研究と藩主葬儀／前中期米沢藩主葬儀における真言宗寺院の役割／塵焼と灰寄／本葬／城下町衆の役割／高野山納骨と祖廟納牌／米沢藩の葬儀改正史

## 第二章、米沢藩領における宗教政策と修験・寺社参詣

近世宗教の見方と国家への位置づけ／米沢藩の真言宗重用と御堂制／修験支配と当山派の重用／幕府による宗教争論への介入／置賜地方からの湯殿参詣習俗の成立／藩と宗教

## 第三章、米沢藩の自給自足政策と国益思想

近世中後期の藩政改革と経済思想／国益思想の系譜／米沢藩の改革期の経済政策／東北諸藩の特性と今後の課題

## 第四章、米沢藩の旅人統制と国益思想

幕藩権力と人の移動／出国者への対応／寺社参詣統制令の経過／入国者への対応／東北諸藩の事例／旅人統制令・勅化統制令の評価

## 第五章、東北地方における山岳信仰と人生儀礼—置賜地方を事例として—

通過儀礼と山岳信仰／東北の山岳信仰の普遍性と特殊性／飯豊山信仰の実態／近世における成年式と村落共同体／人口の安定化と成年式の厳格化

## 第六章、近世の寺社参詣—東北南部の伊勢参宮

日本史上における伊勢参宮の意義／中世の熊野信仰と、西国巡礼と伊勢参宮／中近世移行期の寺社参詣／近世の伊勢参りの実態／外宮と内宮／民衆の伊勢神観と天皇観／伊勢参宮史研究の可能性と課題

## 第七章、再考・日本近世の寺社参詣の文化人類学的考察—行動文化論の深化

行動文化論の再検討／欧州の聖俗論と死・再生論／日本の聖俗論／自己解放論の有効性—「精神的自己解放」と「身体的自己解放」／日本近世寺社参詣の儀礼過程／結論

## おわりに

米沢藩の特殊性と旅／宗教の民衆化と東北の風土

あとがき

索引（人名・事項）

原 淳一郎…山形県立米沢女子短期大学日本試学科教授。主要著書：『江戸の寺社めぐり—鎌倉・江ノ島・お伊勢さん—』（吉川弘文館、2011年）『江戸の旅と出版文化—寺社参詣史の新視角—』（三弥井書店、2013年）など。

ご注文FAX 075-708-6839 小さい社行

鍬谷書店扱い 鍬谷書店を通じ、日販・トーハン・大阪屋栗田などの帳合書店にお送りします

[書店名・番線印]	冊数	冊	近世の旅と藩 米沢藩領の宗教環境 ISBN978-4-909782-08-3	
	ご担当者			定価：本体 6,800 円（税別）
	ご注文日			条件：注文（返品条件付 担当 原宏一）

発行：小さい社行（2018年6月設立） 京都市左京区田中北春菜町 26-21 TEL075-708-6834 info@chiisago.jp